

令和5年度第1回鹿児島市文化芸術推進会議 会議概要

【開催日時】

令和5年7月26日（水） 13:30～15:00

【開催場所】

かごしま近代文学館・メルヘン館 メルヘンホール

【出席者】

○委員 12名

丸田副会長、青野委員、有村委員、石田委員、川上委員、水流委員、永井委員、花柳委員、  
原田委員、宮崎委員、盛山委員、吉村委員

○鹿児島市

市民局長、市民文化部長、文化振興課長、文化振興アドバイザー ほか事務局職員

【会次第】

1 開会

2 委員の紹介

3 議事

・文化芸術推進基本計画の進行管理について

4 その他

5 閉会

## 【会議の内容】

### 1 開会

### 2 委員の紹介

今年度より新たに就任した委員の紹介。

### 3 議事

文化芸術推進基本計画の進行管理について

事務局から、文化芸術推進基本計画の評価は、基本施策ごとに関連する各事業を個別にABCで評価し、A評価の割合によってAからC評価を行うこと、また、計画の成果指標に関するアンケートを隔年で実施し、成果指標に対する達成度も計画の評価手法とする説明があった。

説明後、3グループにわかれ、その妥当性などについて、意見交換をおこなった。

(主な意見)

- ・評価を数値化するのは難しいと思うし、参加者がどれだけ楽しめたかなどの満足度での評価も必要。
- ・コロナ禍において各事業が実施に向けてとった工夫も指標の一つになるのではないかな。
- ・イベントの入場者数が指標として設定されているが、入場者数だけでは判断できない。別の評価軸も必要ではないかな。
- ・事業数が多すぎて評価しづらいので、焦点をしぼってはどうか。
- ・成果目標の設定にばらつきがみられ、評価の対象から外したほうがよいと思われる事業などもあるので、事業評価の成果目標は全体を通して再検討が必要だと思う。
- ・SNSなどを活用した広報に力をいれてほしい。
- ・ランチタイムコンサートは市役所で毎週開催しており、来場者が限られる。他の場所でも実施し、市役所に来られない方も参加できるようにするべきではないかな。
- ・障害の有無に関わらず、文化を楽しめる取組が進めば、計画の基本目標である「文化芸術で多彩につながり未来をひらく」にもつながると思う。

### 4 その他

とくになし

### 5 閉会